

2022年3月期 第2四半期

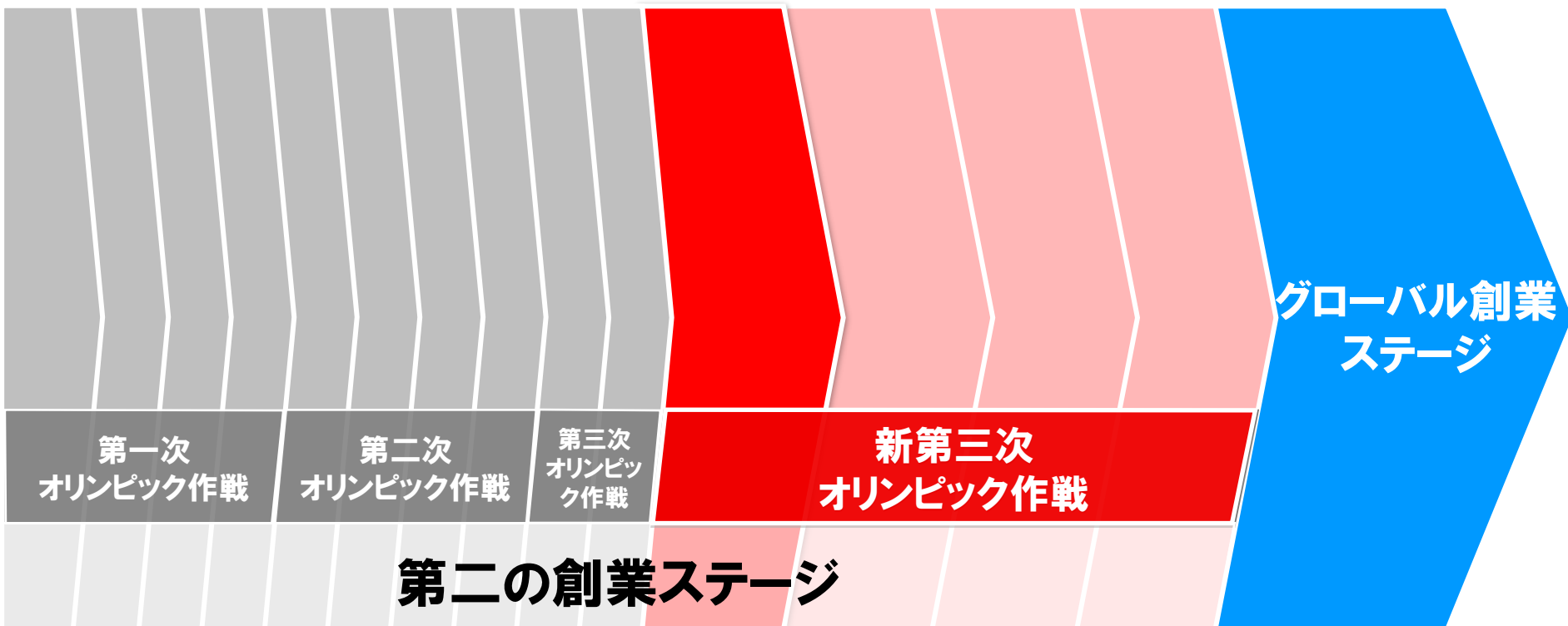
リログループ

決算説明会

2021年11月12日

新第三次オリンピック作戦

長期繁栄を掲げた新第三次オリンピック作戦



2022年3月期 上期総括

マイナス
要素

各事業のフロー部分は一定程度の影響

プラス
要素

ストックビジネスにより底堅いCFを創出

人の移動はいずれ反動が来ると経験

企業のアウトソーシングニーズの高まり

新たな市場の開拓かつ反撃体制を整えていく

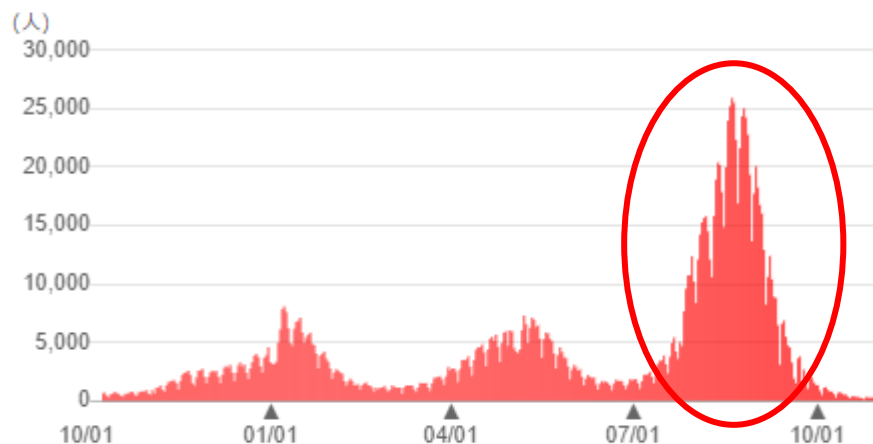
2022年3月期 上期総括

(百万円未満切捨)

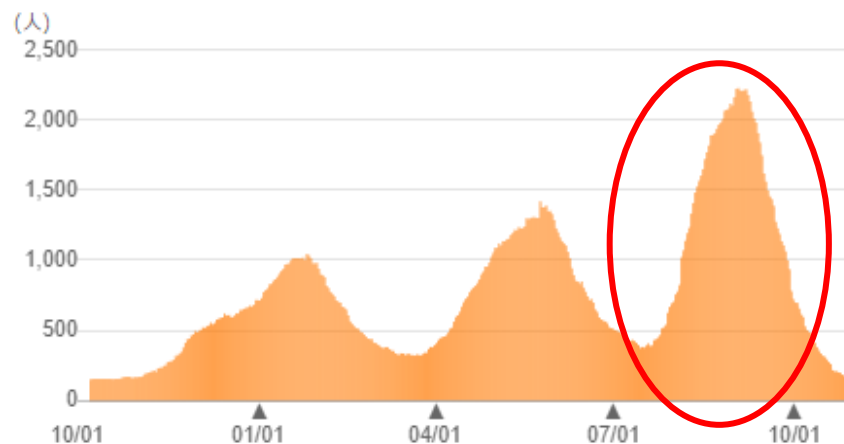
	21/9期 実績	20/9期 実績	前年同期比
売上収益	76,262	75,599	+0.9%
営業利益	8,614	5,921	+45.5%
税引前利益	9,356	6,604	+41.7%
当期利益	6,537	4,009	+63.1%

2022年3月期 第2四半期総括

新規陽性者数の推移*



重症者数の推移*



※(出典)厚生労働省ウェブサイトより引用

人の移動は大きな影響を受けた

この環境下でも通常期の80%を超えるCF確保

2022年3月期 第2四半期総括

セグメント別(2Q)

人の移動に関連する事業に一定程度の影響

借上社宅管理事業

前年同期比▲1.3億円

観光事業

前年同期比ほぼイーブン

海外戦略事業

2022年3月期 第2四半期総括

セグメント別(2Q)

貸貸管理事業

共通基盤整備で収益性向上
M&Aした日商ベックスが貢献

⇒ 前年同期比+4億円

福利厚生事業

新規獲得数大幅増
退会数半減

⇒ 前年同期比+2億円

海外赴任支援事業

赴任者の海外渡航は漸進
米国で日本人の動きも活発に

⇒ 前年同期比+3.5億円

2022年3月期 第2四半期総括

2021/3 2Q **44億円** ▶ 2022/3 2Q **51億円**

税引前
利益

混乱下でも2ケタ成長

ポートフォリオ耐久性を確認

通期計画達成に向けペースは順調

新第三次オリンピック作戦

<コロナ影響>

前期の大混乱

今期は一進一退

当社グループにとって2つのチャンス

① **アウトソーシングニーズの高まり**

新第三次オリンピック作戦

ストックから発生するフローには一定の影響

短期的には業績にマイナス



社宅管理・福利厚生・海外赴任支援等

本業以外の業務は
アウトソーシングニーズが高まっている

借上社宅管理事業

2021/3 上期
営業利益
26億円

▶

2022/3 上期
25億円

マイナス要素

システムの導入コスト発生

一部企業で個別の社宅賃貸の解約・赴任の見送り

プラス要素

管理戸数増加

リロネット成約増加

マイナス影響をカバー

借上社宅管理事業

・社宅制度見直し企業

全社のうち**3社**のみ

・仲介依頼件数

前年同期比**16.4%**増

・リネット利用件数

前年同期比**7.5%**増

・アフターコロナでの労働力不足

社宅制度の転換による大きな影響はなし

アウトソーシングニーズはより一層高まっていく

借上社宅管理事業

<企業の現状>

テレワーク増加

人手不足

1

当社の転貸方式へのニーズの高まり

2

リロネットのユーザビリティ改善

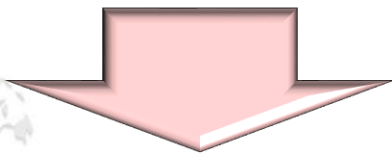
移動が正常化した後リロネット利用率の向上に寄与

海外赴任支援事業

コロナにより世界各国の国境は不安定



企業独自ではビザの手配等対応が困難



アウトソーシングニーズは増加

赴任管理システム「海外赴任Navi」改修で対応

福利厚生事業

コミュニケーション支援



健康管理アプリ



緊急時連絡ツール



中小企業の退会是一段落し新たなニーズへの対応

福利厚生事業

クラブオフ



Club Off Alliance

24時間駆け付けサービス



労働力不足を背景にアウトソーシングニーズは増加

新第三次オリンピック作戦

底堅いストックビジネスのCFを活用

システム投資

フォロー体制の充実

アウトソーシングニーズを確実に捉える

ストックを積み上げ

新第三次オリンピック作戦

<コロナ影響>

前期の大混乱

今期は一進一退

当社グループにとって2つのチャンス

- ①アウトソーシングニーズの高まり
- ②絶好の投資機会

賃貸管理事業

絶好の投資機会

不動産会社オーナー

大混乱で後継者・将来への不安が増大
新たな投資を控える状況

事業承継を進める動きが加速

賃貸管理事業

絶好の投資機会

**主力事業で事業領域拡大の機会を捉え
新第三次オリンピック作戦最終期の貢献を狙う**



**アセットモデル(不動産の買取再販)を
コントロールし財務基盤の強化も図っていく**

海外戦略事業

BGRSの今後の戦略

主力事業へ移管

次世代メンバーの投入

**新第三次OP作戦最終期(第58期)を
ターゲットに中長期的な作戦に切り替え**

- 人の移動数は前期比大幅増
- コロナ禍前に肉薄する月も
- 回復は日本よりも早い

**第58期に向け
正常化へ**

海外戦略事業

BGRSの今後の戦略

- ◆ コストを要しても合理化プランを優先
- ◆ 成長のための補強プランを
現地経営陣と共有し先行投資する

海外戦略事業

BGRSの今後の戦略

1

システム化・デジタル化を進行

⇒ **10億円強の合理化効果を狙う**

2

セールス人員の補強による営業力強化

第58期には10億円程度の利益貢献を目指す

新第三次オリンピック作戦

- グループビジョン -

グローバル・リロケーション
カンパニーNo.1

「日本企業の世界展開を支援する」という使命実現へ

2022年3月期 第2四半期

リログループ
決算説明会

2021年11月12日

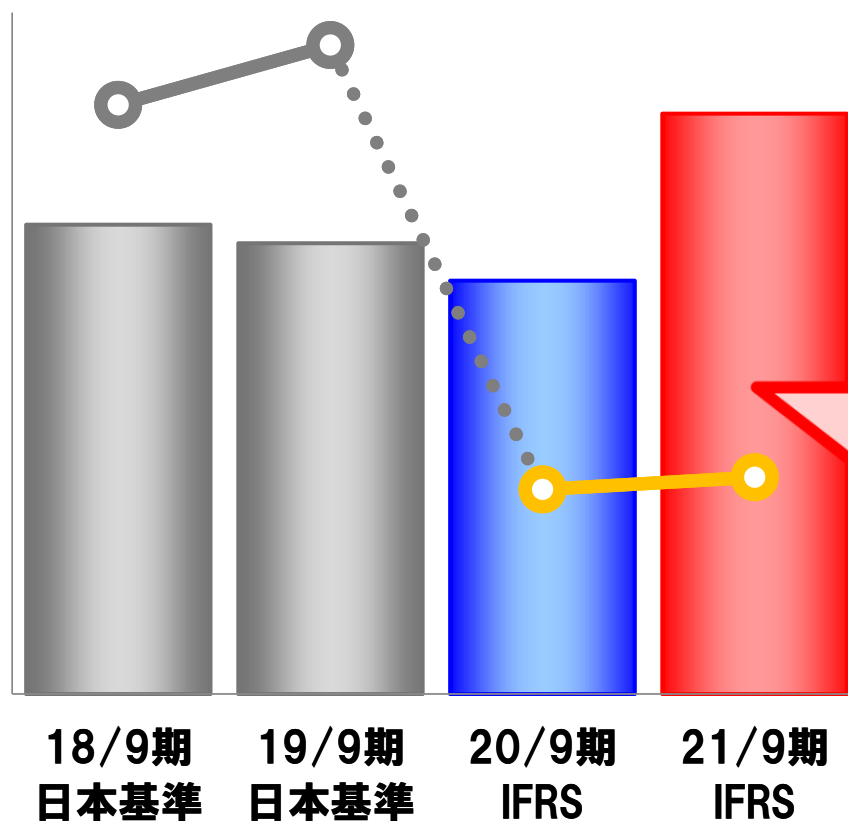
連結業績

(百万円未満切捨)

	21/9期 実績	20/9期 実績	前年同期比
売上収益	76,262	75,599	+0.9%
営業利益	8,614	5,921	+45.5%
税引前利益	9,356	6,604	+41.7%
当期利益	6,537	4,009	+63.1%

リロケーション事業

売上収益
営業利益



売上収益

383億38百万円

前年同期比 **6.5%増**

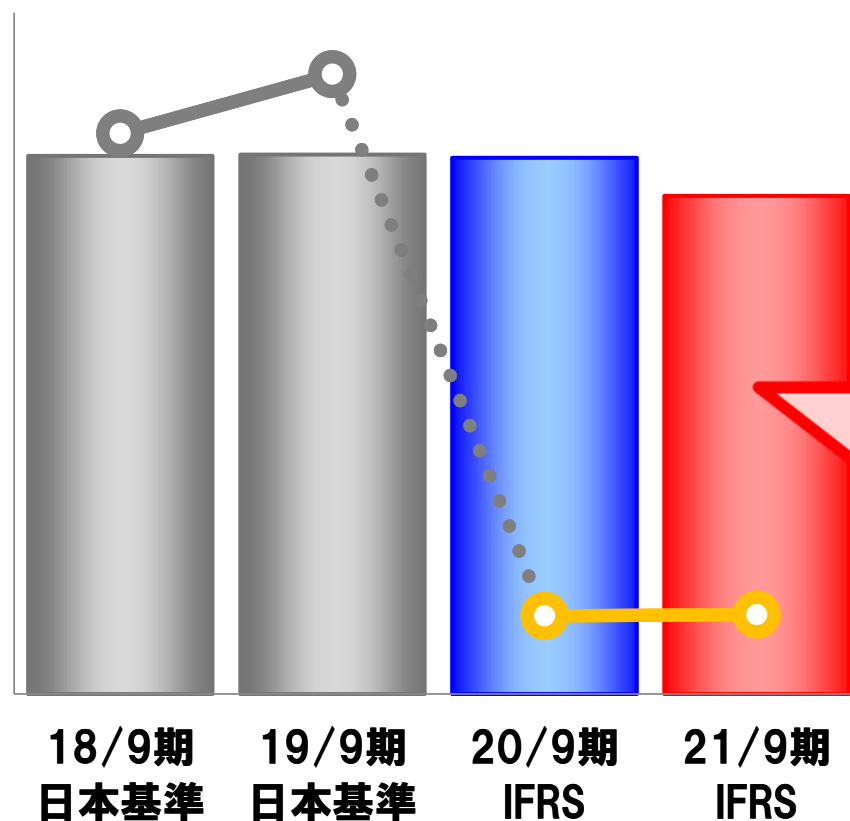
営業利益

61億09百万円

前年同期比 **43.9%増**

借上社宅管理事業

● 売上収益
■ 営業利益



売上収益

117億33百万円

前年同期比 **2.5%増**

営業利益

24億99百万円

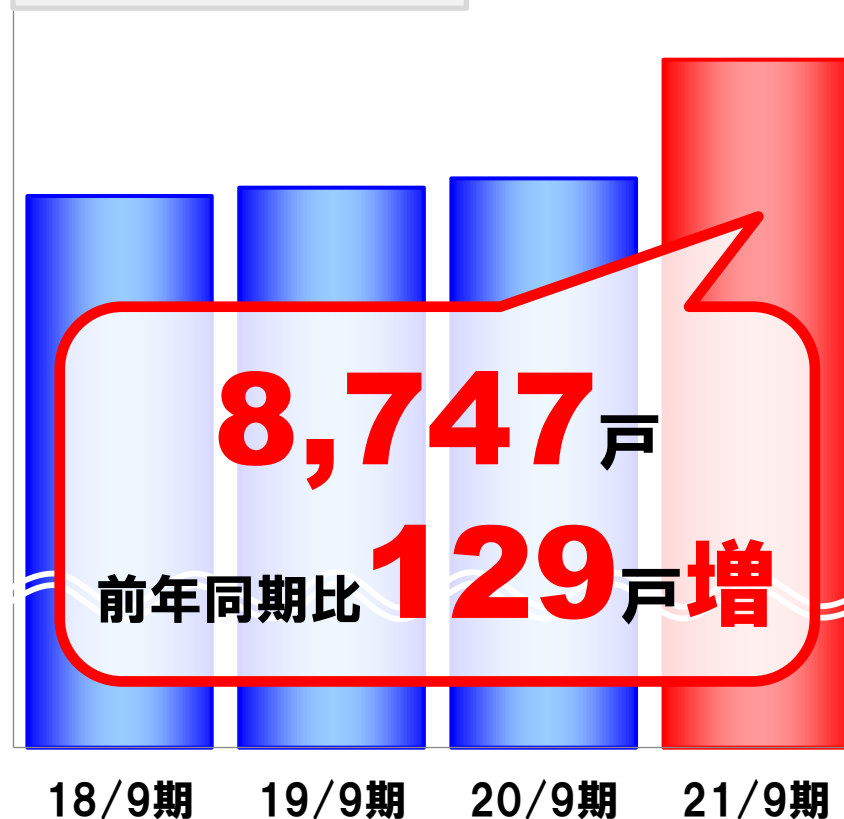
前年同期比 **6.6%減**

借上社宅管理事業

社宅管理戸数

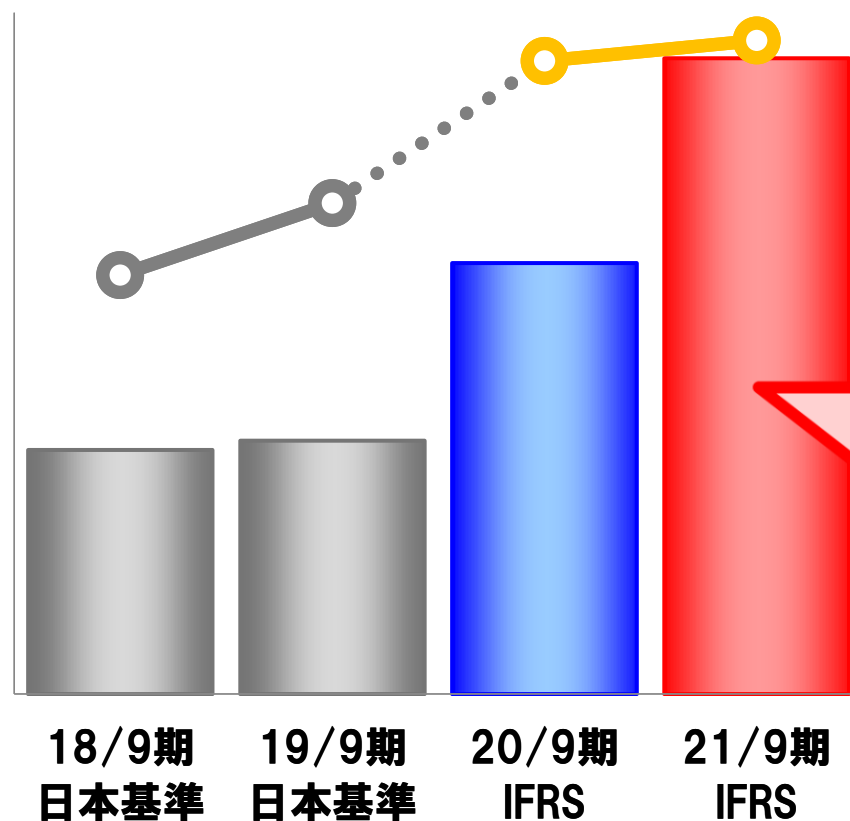


留守宅管理戸数



貸貸管理事業

● 売上収益
■ 営業利益



売上収益

221億86百万円

前年同期比 **3.8%増**

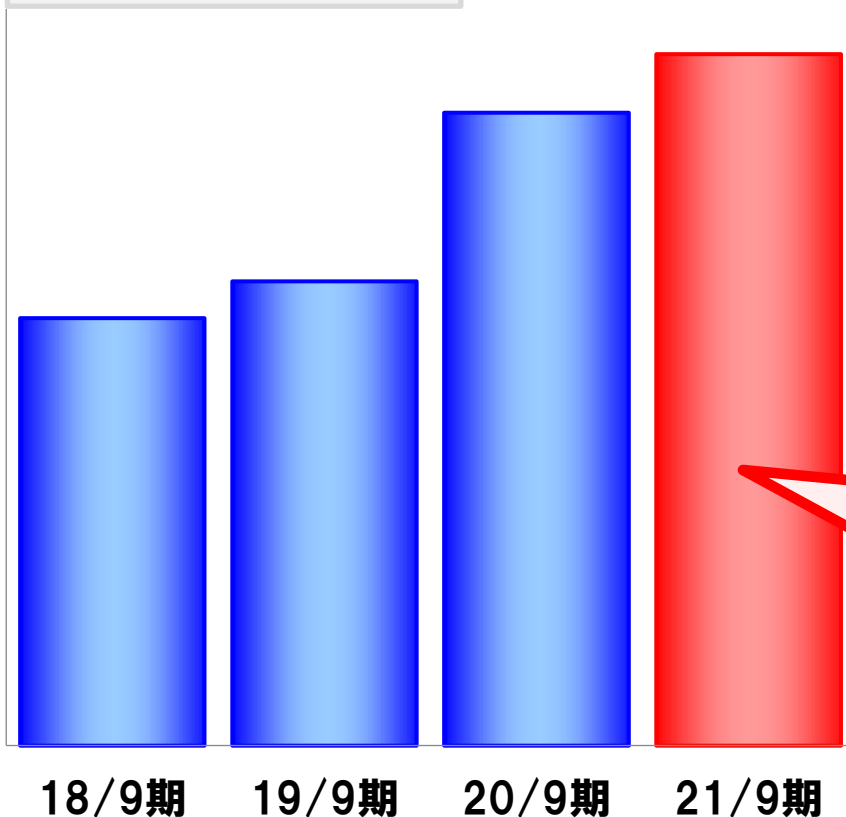
営業利益

29億32百万円

前年同期比 **54.4%増**

賃貸管理事業

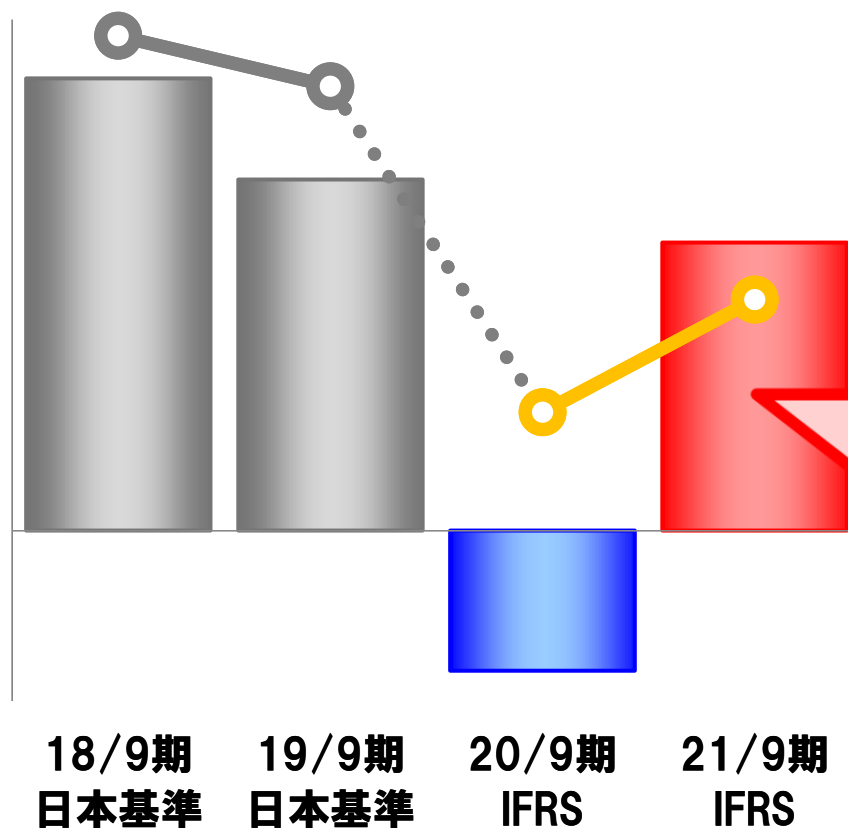
賃貸管理戸数



98,532戸
前年同期比**8,333**戸増

海外赴任支援事業

売上収益
営業利益



売上収益

44億19百万円

前年同期比 **38.9%増**

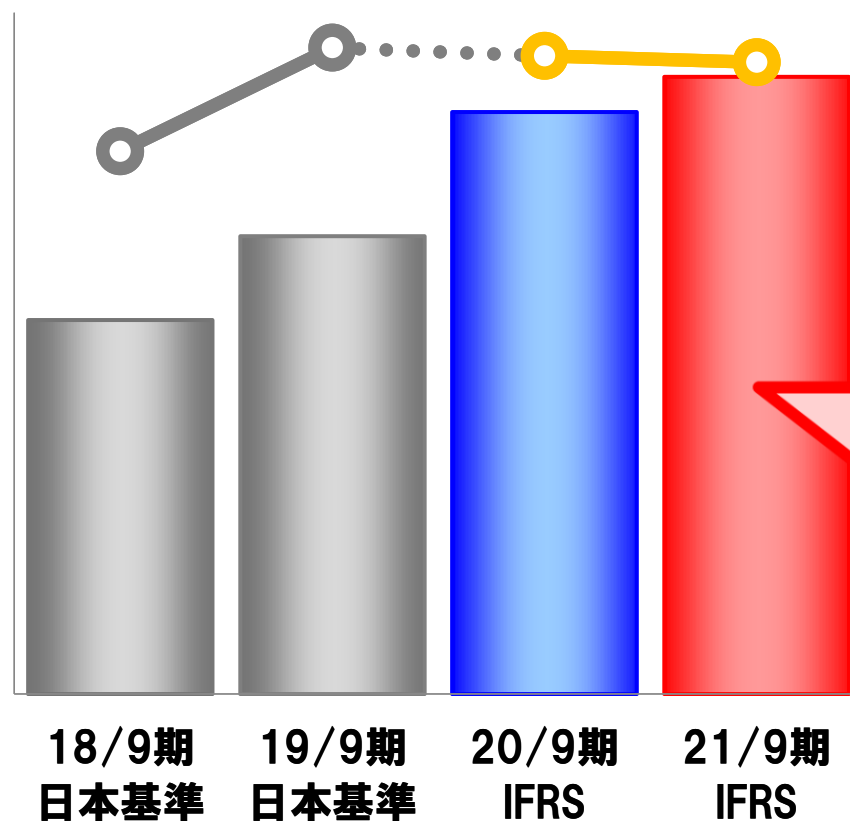
営業利益

6億77百万円

前年同期比 **10億円増**

福利厚生事業

売上収益
営業利益



売上収益

102億00百万円

前年同期比 1.0%減

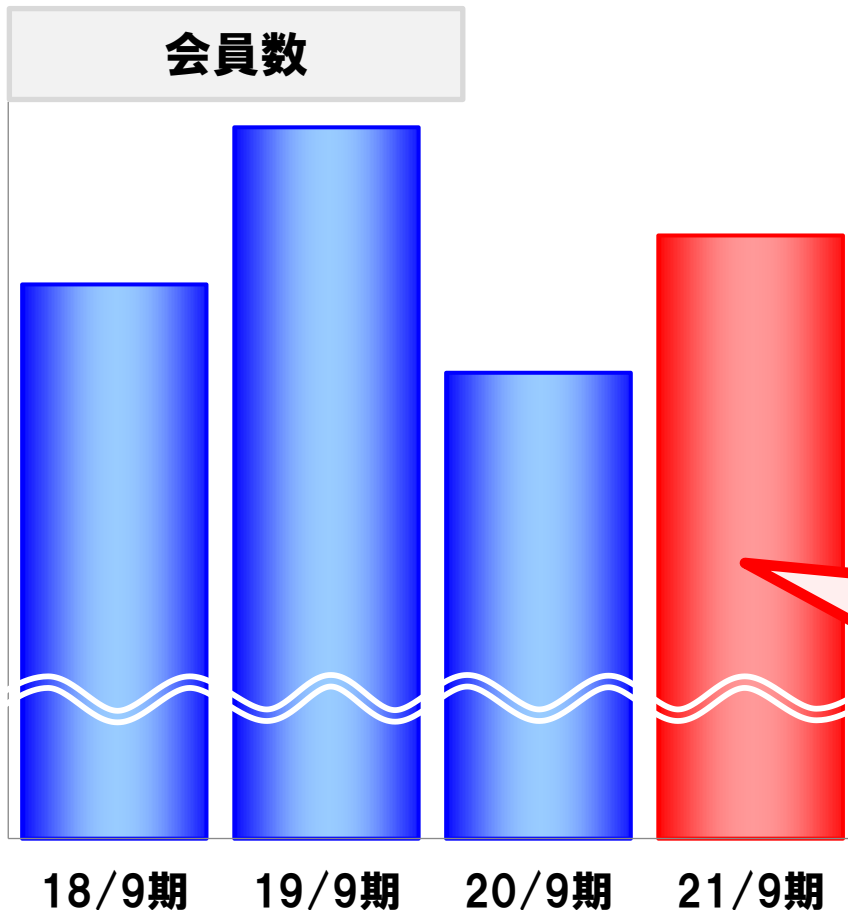
営業利益

47億12百万円

前年同期比 6.1%増

福利厚生事業

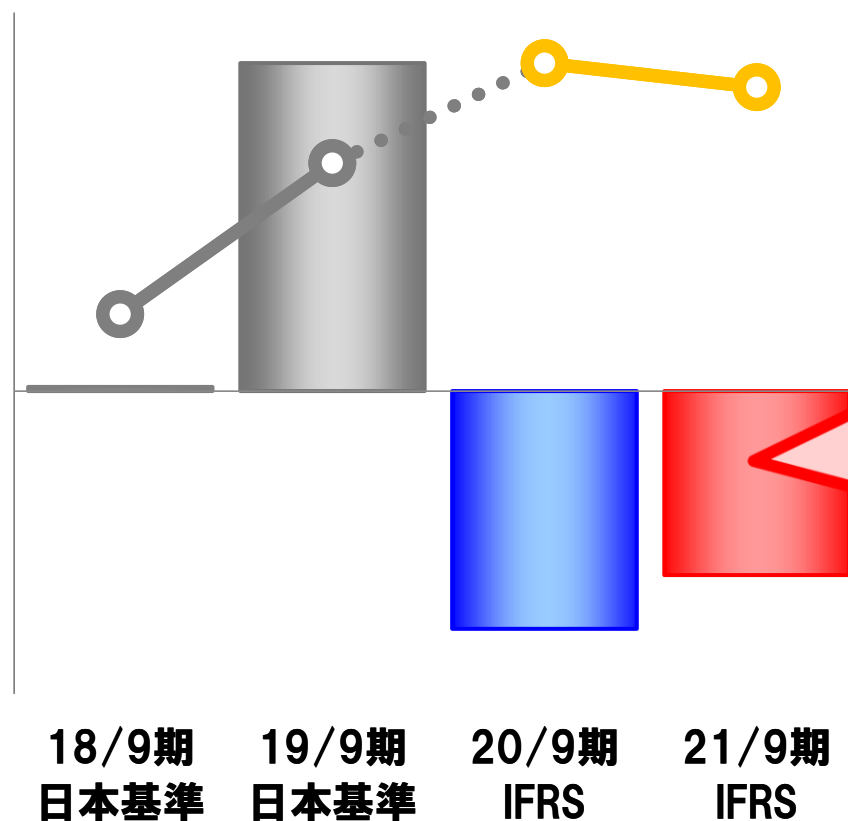
会員数



662万人
前年同期比 **60**万人増

海外戦略事業

● 売上収益
■ 営業利益



売上収益

228億99百万円

前年同期比 **9.1%減**

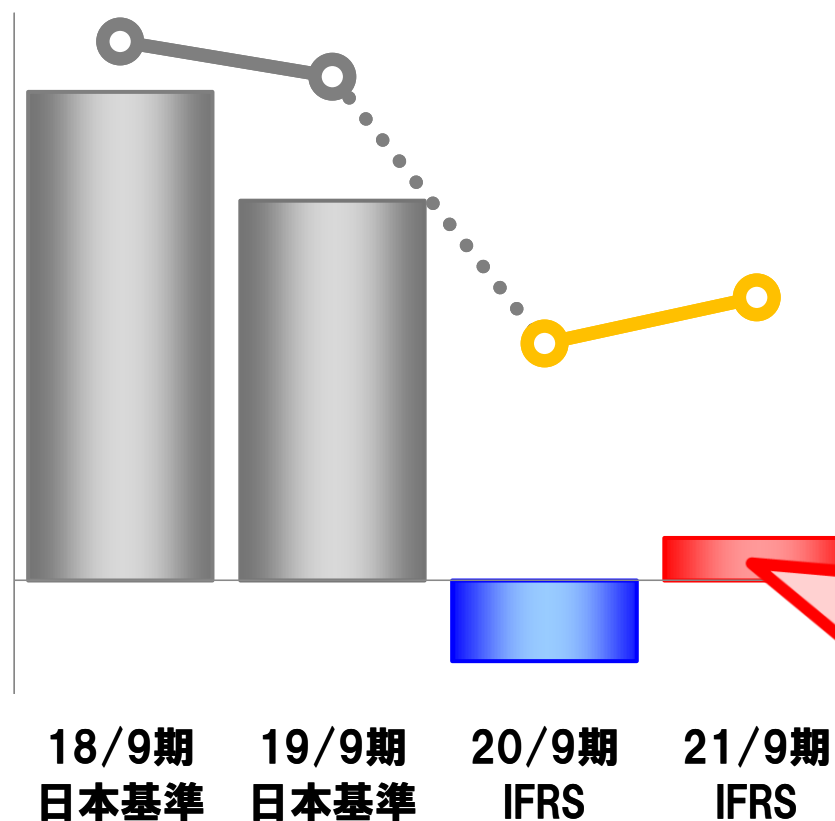
営業利益

▲4億86百万円

前年同期比 **1億円増**

観光事業

売上収益
営業利益



売上収益

44億02百万円

前年同期比 **20.3%増**

営業利益

1億87百万円

前年同期比 **5億円増**

お問い合わせ

ご連絡先

株式会社リログループ 企画IRグループ

TEL:03-5312-8704

E-Mail:ir@relo.jp

URL:<https://www.relo.jp/>

本資料は、当社が発行する有価証券への投資を勧誘するものではありません。
また、本資料は2021年9月現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また今後、予告なしに変更されることがあります。